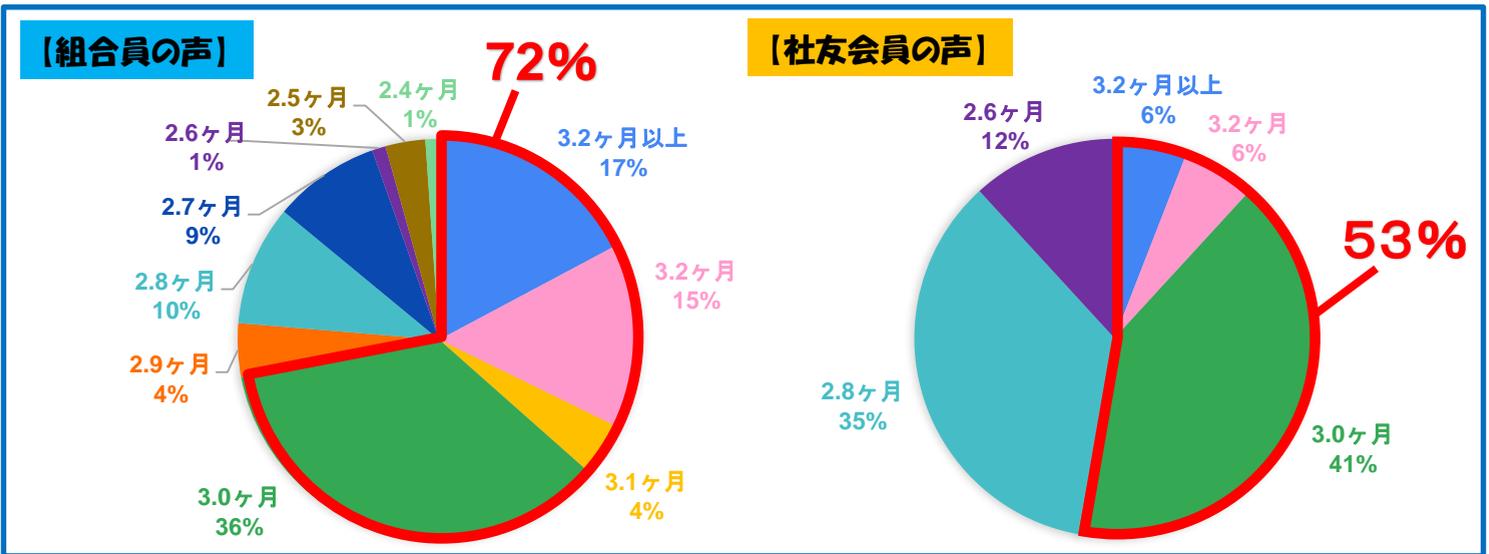




## 2023年夏季手当に関するアンケートを実施中！ そこに寄せられた組合員と、社友会員の本音だ！

### Q. 夏季手当は何ヶ月を要求するべきだと思いますか？



**東労組組合員の72%、社友会員の53%が  
 要求月数3.0ヶ月以上を希望する結果に！**

### 【要求の根拠に関する主なコメント】

- ・これまで黒字化を目指し度努力してきた分も加味した**過去最高額の夏季手当**でなければ納得できないから。
- ・会社の支払い能力は十分にあり、黒字化はコロナ禍の中施策を担ってきた組合員の努力の賜物であり、それに報いるべき
- ・今回の**夏期手当**がまた低いと辞める人は更に増えると思う。**モチベーション**を上げるために**3.3ヶ月**は欲しい。
- ・**コロナ禍の要員体制**のままで、**過去最高の働き度**だと思う。職場においては成田空港からのお客さまが増えて毎日、四苦八苦しながら特急料金をいただいて増収に努めている。
- ・コロナを乗り越えて黒字になりこれからもお客さまが増えていく事は予想されるので、今まで出し渋っていた分を出してほしい。
- ・社友会には集まりすら誘われなく、**要求できる立場でないのに毎回社友会が出してる掲示物に疑問がある。**  
**あれは、多くの社友会員の本音ではない。**
- ・本当に社員と家族の幸福を語る会社であるなら待遇改善は必然。これまでは社員に我慢を強いてきたんだからそろそろ報いて欲しい。やりがいだけで私たち社員は絶対に満足しない。
- ・3.0ヶ月という額が、社員の幸福を実現する上で生活・労働実態を考慮し、コロナ禍での社員の努力に報いる額として最低の額だと思う。

**東労組に寄せられた社友会員の本音は低額回答など望んでいない！  
 会社は組合員・社員の生活実感・労働実感を受け止めるべきだ！**